

2018年度 埼玉県バスケットボール協会U12部会 第2回議事録

【日 時】 2018年4月30日(祝) 10時30分～11時45分

【場 所】 フレサ吉見第5会議室

【出欠名簿】 役員総数 17名＋県協会事務局長 出席 16名 欠席 2名

有賀 千歳	○	篠田 好恵	○	小山 高広	○	外尾 直己	○	田村 則夫	○
大柴 幸一	○	鈴木 康司	○	竹田 真太郎	○	波多野 隆史	○	栄田 真志	○
藤井 博美	×	北原 信介	○	岩本 健司	○	矢嶋 吉雄	○	星野 延之	○
小泉 登	○	矢島 伸彰	○	青砥 修二	×				

【報告事項】

1. 各担当報告 …記載の無い担当は報告事項該当なし

(1) 地区統括(篠田副部会長)

- ・JBA登録に関して登録期限などを周知するよう各地区で徹底した。
- ・フレッシュ大会の参加費集金方法について各地区で統一した。
- ・県U12部会の財務関係について、地区担当(責任者)と財務担当で共通の理解が必要となるため、改めて打ち合わせを行うこととした。
- ・移籍に関する手続きについて確認を行った。
「移籍」の定義と、「移籍承諾書」の必要性や取扱方法について確認を行った。
※同一年度中の「移籍」と、年度を跨ぐ「退団からの新規入団」の区別について確認した。
- ・また、県外や市外からの新規入団登録についての手続きも確認を行った。
※県外との関係については登録ルールについて各県において差があることから、個別に対応が必要となる。
したがって、事前に地区担当を通じて県U12へ相談があることが望ましい。

(2) 担当統括(小山副部会長)

- ・各大会の運営に関して、来年度以降に開催方式を変更する可能性があるため、今年度の運営については従来の方法を踏襲する形で変更等は原則行わないことを確認した。

(3) 総務担当

- ・県協力Tシャツについて県協会より許可が下りたことから、例年通り募集をする。協賛金については各地区に配分されるが、その使い道は大会関係費用に充当すること。

(4) 競技担当

- ・フレッシュ大会の件について、参加資格と参加費集金方法の確認を行った。
- ・本日の総会資料の競技規則の訂正について。
- ・30年度の県大会(2日目)の会場について現段階確保できおらず、確保できない場合は小学校会場で開催する方向となる。
- ・来年度以降からのリーグ戦実施構想について

(5) 育成担当

- ・今年度の育成センターの活動計画について説明がなされた。
埼玉県及び県内 5 地区に育成センターを設置する。
参加費については、今年度より活動 1 回あたり 500 円の受益者負担とすることが変更点。

(6) MC担当

- ・マンツーマンコミッショナーの運用ルールの変更について説明がなされた。具体的にはMCが試合を止める権限を有したが、埼玉県では当面の間は従来通りの運用とする。

(7) TO担当

- ・各地区のTOに関するローカルルール(手順)について統一することを検討する。
- ・一般とU12のルールの違いを明確にする方法を検討する。
- ・選手登録のタイミングについても周知徹底させる方向である。

(8) 審判担当

- ・審判講習会の参加費については受益者負担として、今後はJBAシステムを活用した徴収方法とする。

(9) 広報担当

- ・昨年度の活動実績について報告がなされた。

(10) 登録担当（財務担当も代行）

- ・フレッシュ大会の参加費集金方法について
各地区で参加費をまとめて集金し、地区ごと一括して県協会の口座(U12の口座ではない)へ振込入金することとする。その後各地区から振込と同時に参加チーム名簿を県U12部会財務担当に提出し、県U12部会財務担当は県協会の領収証を発行する。各地区は後日その領収証を参加チームに渡す。各地区での個別の領収証の発行は不可とする。締切は5月31日着金分厳守。
- ・財務担当者会議の実施について
過日行われた財務担当者会議の内容について説明があった。
主に会計報告の方法について、各地区で統一されているので徹底すること。

2. 県ミニ連評議員会及びU12部会総会について

- ・当日の進行計画及び資料等について、北原総務担当より説明がなされた。

文責: 外尾 直己

次回(2018年度第3回)開催予定日: 2018年11月10日(土)

<参考> 各種競技会準備部会開催予定日

2018年6月16日(土) フレッシュ大会準備部会

2018年10月8日(祝) 県大会準備部会